

I Hコンロ、エコキュート、太陽発電のソーラーパネルなど、省エネ設備の販売、施工もしています。お気軽にご相談ください。

リフォームワンポイントアドバイス

玄関ドアとサイディング

玄関ドアの取替えと玄関回りのサイディング張り工事例をご紹介します。

ホームページを開設しました。アドレスは、<http://www.egao-sintex.com/> です。工事例がカラー写真で見ることが出来ます。ぜひご覧ください。

工事情報

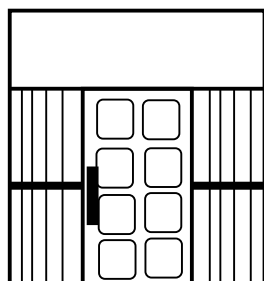
■お客様からのご依頼■

築約二十五年のお客様からのご依頼で、木製の玄関ドアが古くなったのと、玄関脇の壁は木製のため、部分的に弱いので取替えたいとのご依頼でした。

玄関は、両袖ランマ付きと言われるタイプで、ドアの両脇に格子付きのガラスが有り、上にもガラスが入れてあるものです。

玄関脇の壁はアクセントを

付けるため、木製の板を横張りして、塗装仕上げしてありますが、部分的に腐食しているところもありました。



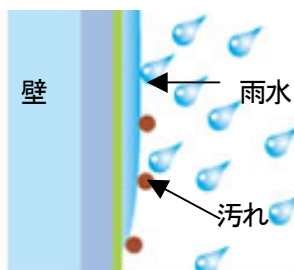
■使用建材は■

玄関ドアについてのご希望は、現在の一枚ドアから親子タイプの二枚ドアにしたい、ドアの高さももっと高いタイプにしたい、ということを取り替え専用ドアではなく、新築で使われる材料から選ぶことにしました。

ドアはアルミ製ですがウツ

ド調で、落ち着きのある色合いです。ガラス破り、こじ破り、ヒッキングなどの防犯対策も良くできています。

サイディングは、タイル調の模様でフッ素コーティングしており、耐久性が高くセルフクリーニング機能付きです。



イラストは旭トステム (株) カタログ引用

雨水が壁に付いている汚れの下に入り込み、汚れを浮かして洗い流してくれるのが、セルフクリーニング機能です。美観も長持ちします。

■工事方法■

今回の場合、玄関ドアに関しては小さい工事範囲でも、新築と同様な工事が必要になります。

まずは現状の玄関ドアと回りの壁を解体します。ドア回りの壁を作るためにコンクリート基礎打ちし、これに土台を載せて柱建てして骨組みが

出来上がります。さらに玄関ドアを入れて、内壁と外壁(サイディング)張り、玄関タイル補修、クロス張り……と進んでいき完成です。



イラストは旭トステム (株) カタログ引用

サイディング張りの場合、外壁に大きな凹凸があると、サイディングにも凹凸が現れ、壁が曲がって見えるため、現状の木製壁の凹凸をなるべく平らに調整します。

また、部分的に腐食があったので、他の部分も確認し、腐食部分の撤去と防腐処理も行いました。

これらの準備ができてから、防湿シート(雨水は通さないが湿気は通す)を張った上から、サイディングを取り付けます。

サイディングは釘止めしながら張っていく方法が主流ですが、今回は表面が耐久性の高い仕上げになっているので、

傷をなるべく付けないよう、釘をほとんど使わない、取り付け専用金具を使った方法にしました。

■編集後記■

外回りの屋根は瓦、外壁はサイディングが重ね張りでき開口部の窓、玄関は壁を壊さなくても取替え可能で、水回りのキッチン、ユニットバス、便器なども取替え工事が簡単に行けるように工夫されています。

本当にリフォームが手軽に簡単にできるようになってきたなと感じていますが、訪問販売などには十分お気をつけください。



リニューアル工房
シンテックス

市原市桜台1-4-37

<http://www.egao-sintex.com/>

TEL0436-66-8737

営業時間:月~日曜日 8:30~20:00